

令和6年度 事業報告

1. 腎臓移植に関する助成

組織適合性検査費用の助成

腎臓移植希望者の登録時の組織適合性検査(※)料の助成として、18名に1人当たり20,000円を交付した。 ※組織適合性検査は、(公社)日本臓器移植ネットワークに登録するための検査

2. 臓器移植に関する関係機関との連絡調整

(1)協力施設の体制整備

医療機関が実施する院内研修会、院内マニュアルの作成等に対し、積極的な支援を行い、院内体制の整備を進めた。また、臓器移植クリップバインダーを作成し、関係医療機関へ配布した。

【院内研修会】

・香川県立中央病院(新人研修会)	実施日:令和6年4月5日(金)
・高松赤十字病院(新人看護師研修会)	実施日:令和6年4月25日(木)
・回生病院(HCU 脳波環境測定)	実施日:令和6年12月13日(金)
・四国こどもとおとなの医療センター	実施日:令和6年12月17日(火)
・三豊総合病院(院内研修会)	実施日:令和6年12月25日(水)
・高松市立みんなの病院(院内研修会)	実施日:令和7年1月31日(金)
・香川県立中央病院(ICU 脳波環境測定)	実施日:令和7年2月9日(日)
・香川県立中央病院(脳死判定セミナー)	実施日:令和7年3月2日(日)

【院内マニュアルの作成等】

・脳死下臓器提供マニュアル	改訂:香川大学医学部附属病院
・脳死下臓器提供・児童虐待対応マニュアル	改訂:香川県立中央病院
・脳死下臓器提供マニュアル	改訂:高松赤十字病院
・脳死下臓器提供マニュアル	改訂:四国こどもとおとなの医療センター
・心停止後臓器提供マニュアル	改訂:坂出市民病院

【臓器移植クリップバインダーの作成・配布】

脳死下臓器提供、心停止後臓器提供の流れを記載したシール(耐水性効果のある表面加工を施したものを内側に貼付した、見開きのクリップバインダーを200部作成し、県内の5類型施設、心停止後提供施設に配布した。ドナーとなりうる患者がいた場合に、臓器提供の流れを確認しながら、スムーズに対応できるよう活用していただく。

(2)かがわよりよい臓器提供体制をみんなで構築する会議開催

平成14年より臓器移植ワーキンググループ会議により、県内の臓器移植体制が一定程度整備でき、次のフェーズに移行する時期だと考え、令和6年度より、臓器提供する患者家族はもちろんのこと、携わる医療従事者にとってもよりよい体制が構築できるよう、『かがわよりよい臓器提供体制をみんなで構築する会議』と名称を変更し体制を刷新した。当該会議を年に2回開催し、医療機関の双方向の連携強化を図った。また、例年、当財団が主催開催してきた終末期患者の思いにこたえるワークショップは、令和6年度より、日本臓器移植ネットワークの連携体制構築事業の拠点施設となった香川大学医学部附属病院が主催開催し、当財団では引き続き、ワークショップ開催趣旨やプログラム、講師調整等の支援を行った。

令和6年度 かがわよりよい臓器提供体制をみんなで構築する会議事業内容

第1回会議	
日時	令和6年7月9日(火) 14:30～17:00
会場	香川県社会福祉総合センター 7階 大会議室 ※ハイブリッド形式
参加者	医師、看護師、臓器移植 Co 等 68名
会議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・新院内コーディネーター(19名)の委嘱状交付式 ・療育手帳保持している場合の臓器提供について意見交換会 岡山大学病院高度救命救急センター長 中尾 篤典 先生 ・事例報告 四国こどもとおとなの医療センター 脳卒中センター部長 大北 真哉 先生 香川県立中央病院 脳神経外科医長 高橋 悠 先生
令和6年度 終末期患者の思いにこたえるワークショップ in KAGAWA 共同開催	
日時	令和6年11月23日(土) 13:00～16:40
会場	香川県社会福祉総合センター 7階 大会議室
参加者	医師、看護師、臓器移植 Co 等 29名
会議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・講義『患者の思いにこたえる』 浜松医科大学医学部附属病院救急科教授 渥美 生弘 先生 ・講義『共同意思決定の概念 ～良い死の過程を提供することが家族の悲嘆ケアになる～』 東京ベイ・浦安市川医療センター救急集中治療科部長 則末 泰博 先生 ・講義『終末期患者の家族ケア』 山口大学大学院医学系研究科 山本 小奈実 先生 ・講義・GW『適応判断・事例提示』 香川大学医学部附属病院 救命救急センター 切詰 和孝 先生 ・講義『臓器提供を意識した患者管理』 鹿児島県立大島病院 救急科部長 中村 健太郎 先生
第2回会議	
日時	令和7年2月12日(水) 15:00～17:00
会場	香川県社会福祉総合センター 7階 大会議室 ※ハイブリッド形式
参加者	医師、看護師、臓器移植 Co 等 50名
会議内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度香川県の臓器移植の現状・活動報告 香川県臓器移植コーディネーター 吉岡 育代 Co ・連携体制構築事業の活動報告 香川大学医学部附属病院担当者 ・各施設の院内体制整備状況の報告 ・患者・家族の思いに寄り添うには:救急・集中治療における終末期および臓器提供 香川大学医学部救急災害医学教授/救命救急センター長 黒田 泰弘 先生

(3)患者個票調査

7枚の患者個票を収集し、第2回かがわよりよい臓器提供体制をみんなで構築する会議において選択肢提示事例検討を行った。

（※患者個票とは、臓器提供者となりうる可能性のある者の発生状況及び臓器提供の実態を把握・検討し、今後の臓器提供の推進に役立てるもの）

(4)日本臓器移植ネットワーク主催の研修会等への参加

(参加者:香川県臓器移植コーディネーター 吉岡育代)

日時	会議名	研修内容	会場
R6.4.22(月)	「脳死下臓器提供におけるあっせん評価のしくみ」についての説明会	あっせん事例評価のしくみ・委員会についての説明	Web 会議
R6.6.4(火)	中国四国臓器移植コーディネーター会議	報告、症例検討 他	TSUTAYA BOOKSTORE TAKAMATSU ORNE
R6.6.7(金)	2024年度第1回全国都道府県コーディネーター連絡会議	報告事項(日本臓器移植ネットワーク体制と事業計画・あっせん事業体制整備事業等について)	Web 会議
R6.7.24(水)～ R6.7.26(金)	都道府県臓器移植コーディネーター研修会	第1回A級コーディネーター研修会	Web 会議
R6.9.19(木)	都道府県コーディネーターiPad導入研修	説明、研修	AP 浜松町
R6.8.23(金)	中国四国臓器移植コーディネーター会議	報告、症例検討 他	Web 会議
R6.9.12(木)～ R6.9.14(土)	第60回日本移植学会総会	岩城賞受賞式典(ベストドナーアクションプログラムアワード)/学会参加	出島メッセ長崎
R6.11.29(金)	中国四国臓器移植コーディネーター会議	報告、症例検討 他	Web 会議
R7.1.18(土)	岡山県臓器移植ワーキンググループ会議	脳死判定セミナー支援	倉敷中央病院
R7.2.19(水)～ 21(金)	都道府県臓器移植コーディネーターiPad研修会/第2回全国都道府県コーディネーター連絡会議/普及啓発会議	iPad研修、報告、症例検討 他	AP 浜松町
R7.2.6(木)	中国四国臓器移植コーディネーター会議	報告、症例検討 他	広島国際会議場
R7.2.6(木)～ R7.2.8(土)	第58回日本臨床腎移植学会学術集会	シンポジウムにおける講演/学会参加	広島国際会議場

(5)臓器搬送に係る関係機関との連絡調整

時間的制約のある中で安全に確実に臓器搬送できるよう、県内の医療機関から県外への移植施設（岡山大学病院）を想定し、県警航空隊と共に岡山大学病院のヘリポート視察を行った。次年度の訓練に活かせるようにしたいと考えている。

3. 臓器移植に関する知識の普及啓発

(1)香川県臓器移植コーディネーター等による出前授業・講演の実施

県内の警察学校や高校、看護学校等において臓器移植に関する知識の普及啓発に努めた。

【出前授業】

日時	内容	学校名・参加者
R6.7.3(水)	・臓器提供時の検視について ・臓器提供の流れと現状	香川県警察学校・ 検視官専攻(25名)
R6.9.20(金)	移植医療と倫理的課題について	高松市医師会看護専門学校 高等課程准看護科 准看護学科1年生(32名)
R6.10.10(木)	移植医療における看護	穴吹医療大学校3年生(38名)
R6.11.1(金)	臓器提供について	坂出市医師会附属准看護学院 1年生(12名)
R6.12.24(火)	臓器提供について	木田地区医師会附属准看護学院 1・2年生(20名)
R7.1.6(月)	移植医療における看護	香川県立保健医療大学 看護学科3年生(72名)
R7.2.27(木)	最期までその人らしく生き抜くことを支えるために私たちにできること～臓器移植を通して～	高松市医師会看護学科 3年生20名、1年生23名(43名)

【講演】

日時	内容	会場
R6.9.10(火)	高松東ライオンズクラブ例会	高松国際ホテル(30名)

(2)臓器移植普及推進イベント、キャンペーンの実施

臓器移植普及推進月間(10月)を中心に、イベントやキャンペーンを実施するなど、臓器移植に対する関心を持っていただき、意思表示欄の記入促進につながるよう、普及啓発に努めた。

【主催行事】

日時	内容	会場・場所
R6.10	高松シンボルタワー、四国電力本店・四国電力送配電本社屋上鉄塔の県内2カ所を、臓器移植普及推進月間である10月の期間中に、グリーンリボンキャンペーンの一環として、グリーンにライトアップした。	高松シンボルタワー、 四国電力本店・ 四国電力送配電本社 屋上鉄塔

【共催行事】

日時	内容	会場
R6.10.6(日)	意思表示啓発(香川県腎臓病協議会)	県内スーパーマーケット4か所同時開催
R6.10.11(金)～18(金)	外来スペースに臓器移植のブース設置	香川大学病院外来スペース
R6.10.12(土)	高松赤十字病院が主催で毎月開催している『健康講話十二講』の中で10月の推進月間に合わせて脳神経外科医師による臓器提供の講演	瓦町 FLAG8 階健康ステーション大会議室
R6.10.16(水).17(木)	看護師さんのミニ講座「知っていますか？臓器提供 ～つながる命～」(高松赤十字病院)	高松赤十字病院内
R6.11.9(土)	香川県立中央病院 病院祭 ブース設置	香川県立中央病院内
R6.11.16(土)	屋島総合病院 ふれあいフェスティバル ブース設置	屋島総合病院
R6.12.8(日)	「じんけんフェスタ 2024」 ・ステージイベント: 県内在住シンガーソングライターのかんのめぐみさんに、臓器移植の現状を知って作詞・作曲した『サンクスレター』を披露していただく。曲間に臓器提供の意思表示の方法、家族や身近な人と話し合うことの大切さについて伝えていただいた。	丸亀町レッツホール

(3)普及啓発物の配布

意思表示を普及啓発するウェットティッシュを1,000個作成し、病院祭や病院主催の健康講話等の啓発イベント時に配布した。また、県内新成人、各種教育機関、香川県運転免許センター、県内自動車学校、コンビニ等に、意思表示説明用リーフレット、シンクトランспラント「移植関係者の手記」等を配布した。

種類	配布部数
ウェットティッシュ(意思表示啓発デザイン)	1,000 枚
意思表示説明用リーフレット	3,799 枚
小冊子 シンクトランспラント「移植関係者の手記」	4,119 枚

(4)広報活動

場所	内容	放送日・掲載期間等
RNC ラジオ放送	高松赤十字病院『さわやかナースステーション』臓器移植の現状や臓器提供の意思表示の方法	令和6年10月16日(水)
県庁1階 県民ギャラリー	ポスター・パネル展	令和6年9月30日(月)～10月4日(金)
インターネット	香川県の健康アプリ『マイチャレかがわ』に臓器移植の啓発コメントを掲載	令和6年10月中

(5)第 10 回香川県臓器移植連絡協議会開催

関係機関の協力体制の構築を目的に脳死下臓器提供施設の長や、教育機関の関係者らによる香川県臓器移植連絡協議会を開催した。

日時：令和 6 年 7 月 23 日(火) 13:30～14:30

会場：香川県社会福祉総合センター7 階第二中会議室

内容：講演『移植医療推進の行政の取組』

厚生労働省 健康・生活衛生局 難病対策課移植医療対策推進室

室長補佐 吉川 美喜子 先生

令和 5 年度事業報告及び令和 6 年度事業計画(案)について

香川県臓器移植コーディネーター 吉岡 育代

(6)機関誌の発行

「財団だより」第 19 号を作成し、配布した。

作成部数:300 部 配布先:臓器提供施設、関係団体、賛助会員等 298 ヲ所

4. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

臓器提供者の遺族への供花等の支出

臓器提供者の遺族にお花を贈呈した。(2 件)